

私とがん医療ネットワークナビゲーター

がん医療ネットワークシニアナビゲーター 村上利枝

私が、がん医療ネットワークナビゲーターを知ったのは、2015年の癌治療学会に参加した時でした。私は2007年からがん体験者によるピア相談をさせていただいてありますが、がん治療やがんを取り巻く環境は日々進化しており、その進化するがん治療について、体系的に学ぶ機会はないかと模索しておりました。

日本癌治療学会が、がん患者、家族、がんを学ぶ機会をPALというプログラムを作って提供してくれています。そこで医療ネットワークナビゲーターの説明を聞き、私が求めていたものは「これだ!」と思い早速受講いたしました。

近年ピアサポーターの質の向上・担保が問われています。ピアサポーターの基本原則は傾聴ですが、がんの知識、治療の知識、社会資源の活用方法等を知らなければ、ご相談者のお話を理解することも、寄り添うこともなかなか難しいのが現状です。ご相談者も、心を開いて安心してお話をする前に、この方に話しているが、果たしてどこまで、自分のこと分かってもらえるのかなと思われてしまうこともあるのではないかと思います。安心できるピアサポート、それには、きちんとしたがんについての知識や情報を学ぶことが大切だと思います。

がん体験者による
ピアサポート

がん体験者だから
わかる
不安やつらさを
少しでも
軽くするための
活動です。

がんと言われて
不安な気持ちを
聞いてもらいたい

どこに行けば
正しい情報を
得られるの?

家族や職場に
どう話したら
いいの?

何だか心が
モヤモヤ
している

相談無料 予約不要 面接相談

何でもお気軽に
お話しください。



日時 第1・3水曜日/第2・4木曜日(年末年始・祝日を除く)
10:00~16:00(受付は15:30まで)

※実施日は変更となる場合がございます。 院内ポスター及びホームページにて実施日をご確認ください。
場所 神奈川がん診療連携拠点病院 相模原協同病院 患者総合支援センター・がん相談支援センター横

※「がん体験者によるピアサポート」は、セカンドオピニオンサービス、医師、病院などの紹介は行っておりません。
※本事業サポーターは、CMLの乳がん体験者コーディネーター(BEC)、がん情報ナビゲーター(CIN)、ピアサポーター-臨床講座を修了、また、日本癌治療学会認定がん医療ネットワークナビゲーターの資格を
取得したがん体験者です。
※個人情報保護法に基づき、個人情報の取扱いを遵守します。
※個室を希望される場合、個室の稼働状況に応じて対応が可能です。

がん患者ご本人・ご家族・お友達どなたでもご利用ください。
連絡先 〒252-5188 神奈川県相模原市緑区橋本2-8-18 TEL042-772-4291(代)
患者総合支援・がん相談支援センター

私は早速医療ネットワークナビゲーターの勉強をし、緩和ケア外来、キャンサーボード等の学びをし、シニアナビを取得しました。ここでの多岐にわたる系統的な勉強が、現在従事していますががん拠点病院での相談業務に大変役立っています。現在ピアサポーターの活動をされている方々に、ぜひE-ラーニングを勉強してピアサポート活動に役立てて頂きたいと思っています。このE-ラーニング学習は、思い立ったらすぐインターネットで開始できるので大変便利です。



ピアサポーターとしての活動

今、高齢社会の中で、独居や老々介護が増加し、高齢の方ががん患者も増えています。多くのがん患者が様々な悩みを抱える中で、このような状況に何とか光を当てたいと考えている議員さんたちが、この医療ネットワークナビゲーターのことを知り、昨年8月に、勉強会を開きたいので、説明をしてほしいとの依頼がありました。



神奈川県内で行われた勉強会

そこで、がんの学びと医療ネットワークナビゲーターの説明を地元北里大学医学部教授の佐々木治一郎先生、医療ネットワークナビゲーターのことをシニアナビの高村さん、村上とでお話しました。お話を聞いた議員さんは、がんで悩んでいる人をがんの知識を持った人たちが、きちんと病院、保健所、行政等につないでくれるととても良い仕組みと理解していただきました。



相模原協同病院にて神奈川県の黒岩知事との対談

また、昨年10月に横浜で開催されました日本癌治療学会学術集会に神奈川県健康医療部がん・疾病対策課長さんをはじめ、神奈川県議会議員さんたちが来られ、事務局から医療ネットワークナビゲーターについてご説明頂きました。その後、県民のがん支援に繋がられるよう、神奈川県議会で提案され、平成31年2月28日神奈川県の「かながわのがん対策」の中で、認定がん医療ネットワークナビゲーターについてアップされ、一般社団法人日本癌治療学会とリンクされました。神奈川県から発信し、全国に拡がり、正しい情報知識で、適切な行き先へがん患者、家族が迷うことなく歩いていけるようこの制度を、多くの職種（薬剤師、保健師、看護師、介護職、行政職員、ピアサポーター等）に学んでいただき、地域がん福祉医療の羅針盤になることを望んでやみません。これからも応援宜しく願いいたします！



右から佐々木正行（神奈川県議員）・村上利枝（シニアナビゲーター）・濱卓至（神奈川県がん・疾病対策課長）・吉田稔（がん診療連携・認定ナビゲーター委員会委員）・花田真由美（事務局）

Microから Macro

がん医療ネットワークシニアナビゲーター 佐々木 佐久子

2018年1月にがん医療ネットワークシニアナビゲーター（以下ナビゲーターと記載）に認定して頂きました、広島県の佐々木佐久子と申します。2000年3月に大腸がんに罹患し、先輩患者さんから「大丈夫！私もそうだったよ！」と励まして頂いたことから患者同士の語り合いの場として患者会を立ち上げ、19年間様々な活動をして参りました。今回はナビゲーター認定後の活動について、ご報告させていただきます。2018年9月より開催している「がんカフェ」は友人の経営するギャラリーカフェで月1回集っております。

お客様の中に「がん患者さんのご家族」がおられ、お困りのご様子で友人から一度お話を聞いて頂けないかとのご依頼から始まりました。

来られている皆さまからのお話を纏めますと
*ご病気の治療に関する悩みや疑問など
*ご家族として患者さんに対するケアの悩み
*ご家族自身の持って行きようのない気持ちを聞いて欲しい

これらのお話に対して、がん診療連携拠点病院があること、その中にはがん相談支援センターのあることなど、介護保険制度の利用についてなど、利用できる公的支援をお伝えしたうえで、相談者ご自身の話をしっかりお聞きすることを、続けております。



がんカフェ



ラジオ (2018年12月～)

現在まで9か月続いており、毎月4名～8名の参加者数です。参加者は、患者さんご本人・ご家族・ヘルパーさん・ケアマネジャーさん・地域包括支援センターの方々などです。そのご縁でケアマネジャーさんから、勤務されている介護の会社のケアマネジャー研修で「がん」について講演して欲しいとのご依頼もお受けし意外な広がりもありました。

また、2018年12月より、ご縁が広がり、ラジオにて1か月に1度20分ですが、ナビゲーターとして「がん」についてお話しさせて頂いております。患者目線だから、分かり易いと言って下さっております。司会のアンガールズの山根さんは「がん医療ネットワークシニアナビゲーターの佐々木佐久子さん」と肩書きも名前も長すぎと紹介するたびに、苦笑されておられます。山根さんご自身もご夫婦で毎年健康診断に行っておられるそうで、健康にはとても関心を持って下さっています。

10月に開催される、「第57回日本癌治療学会学術集会」のPALにてこの一年の活動を発表させて頂けたらと思っております。「MicroからMacro」と大げさなタイトルを付けてしまいましたが、「小さながん患者」の集まりから、私の周囲では少しずつですが、ナビゲーターとしての需要が広がっています。

eラーニングやコミュニケーションスキルの演習などで学ばせて頂いたことが、皆さんへの信頼となっていると感じております。

今後もMicroの活動を粛々と続けて、がん患者さんやご家族のお役にたてるよう精進してまいります。最後になりましたが、ナビゲーターの皆さまのご活躍と日本癌治療学会のますますのご発展をお祈り申し上げます。

第57回日本癌治療学会学術集会

★認定がん医療ネットワークナビゲーターによる 検証ワークショップ

日時：10月24日（木）16:30～18:00
会場：福岡国際会議場 第13会場（5F 503）
座長：富田尚裕 兵庫医科大学外科学講座
下部消化管外科
吉田稔 日本赤十字社熊本赤十字病院
熊本健康管理センター

プログラム

ネットワークナビゲーター制度の変更点について
シニアナビ・ナビの検証アンケートの結果報告
活動の報告
ナビの現状と課題
将来構想

★認定がん医療ネットワークナビゲーター 地域指導責任者・実地見学施設説明会

日時：10月25日（金）10:20～11:50
会場：福岡国際会議場 第13会場（5F 503）
座長：相羽恵介 戸田中央総合病院 腫瘍内科
調 憲 群馬大学大学院総合外科学講座
肝胆膵外科分野

プログラム

ネットワークナビゲーター制度の変更点について
ネットワークナビゲーターの現状
各地域の取り組み・報告
実地見学でのアドバイス
コミュニケーションスキルセミナーの紹介

★2019コミュニケーションスキルセミナーin福岡②

日時：10月26日（土）8:00～11:30
会場：福岡国際会議場 第4会場（2F 203）
統括：加藤雅志 国立がん研究センター
がん対策情報センターがん医療支援部

プログラム

イントロダクション
アイスブレイキング
コミュニケーションスキル（講義）
面談相談模擬体験（ロールプレイ）
相談場面の検討（グループワーク）
振り返りとアンケート（講義・アンケート）
病院での実地見学の注意点

★認定がん医療ネットワークナビゲーターと委員に よる相互交流会

日時：10月26日（土）14:00～15:30
会場：福岡国際会議場 第13会場（5F 503）
座長：佐々木治一郎
北里大学医学部附属新世紀医療開発センター
横断的医療領域開発部門臨床腫瘍学
矢野篤次郎
別府医療センター がん治療センター

プログラム

検証の立場から委員との討論
将来構想の立場から委員との討論
ナビゲーターの活動についてのQ&A

	シニアnavi	シニアnavi 申請者	navi	navi 申請者	e- LEARNING 受講者	e- LEARNING 受講者 追加	受講者数	認定見学施設	認定見学施設 申請		シニアnavi	シニアnavi 申請者	navi	navi 申請者	e- LEARNING 受講者	e- LEARNING 受講者 追加	受講者数	認定見学施設	認定見学施設 申請
北海道	6	0	24	1	5		31	1	1	滋賀県	2		1		5		7	1	
青森県			1	1	1		3			京都府	2		1	1	1		4	1	
岩手県					1		1			大阪府	2	1	4	2	18		25	3	
宮城県					1		1	1		兵庫県	2		2		4		8	4	
秋田県			1				1	1		奈良県			1				1		
山形県				1	3		4	1		和歌山県							0		
福島県			2		4		6	1		鳥取県							0	1	
茨城県			1		1		2	1		島根県							0	2	
栃木県			2				2	1	1	岡山県			6	1	3		10	1	
群馬県	9		11	1	13		33	9		広島県	3		6	1	6		15	1	
埼玉県	3		6	1	21		30	4		山口県			1		2		3	1	
千葉県			2		13		15	1		徳島県			1				1		
東京都	3	1	13		41		56	2		香川県			2				2	1	
神奈川県	2		4	1	16		23	1		愛媛県			5		3		8	1	
新潟県	1				9		10	1		高知県	1		1		1		3	1	
富山県							0			福岡県	6	0	73	44	87		210	13	
石川県			1		2		3			佐賀県	1		1	1	9		12	1	
福井県			1				1			長崎県			5	1	8		14	2	
山梨県							0	1		熊本県	13		17	10	37		75	15	
長野県					3		3	3		大分県	1		12	8	15		36	1	
岐阜県	1		2		3		5	1		宮崎県			1		1		2	1	
静岡県			3	1	3		7	1		鹿児島県			2		7		9		
愛知県		1	3		11		15			沖縄県			1		6		7		
三重県	1		3		2		6	1		合計	59	3	223	76	366	0	710	83	2

2019.6.30現在

シニアnavi・naviは17名重複あり

編集：広報ワーキンググループ委員長：矢野篤次郎(別府医療センター病院長)
連絡先：一般社団法人日本癌治療学会 navi@jsco.or.jp